32．おもちゃ遊びをより豊かにするために、おもちゃ作り・修理

グループ名　名古屋中村おもちゃ図書館
代表者　　髙村　豊

① 活動の目的

・地域の子育て支援の一環として、おもちゃ図書館と協同でおもちゃの修理・手作りおもちゃの指導を実施する。修理やリサイクルおもちゃ作りを通して、親子に物を大切にする心を育むことを目的とする。

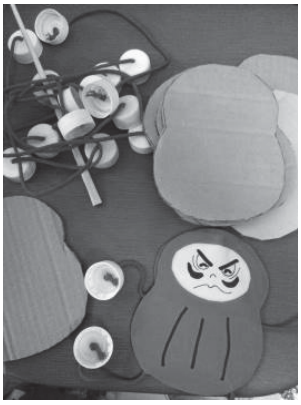
② 活動概要

・名古屋中村おもちゃ図書館を利用する親子、中村区民に広く広報し、原則無料でおもちゃの修理や手作り教室を毎月第二土曜日に活動。助成金で、おもちゃの修理道具や手作り素材等に活用した。

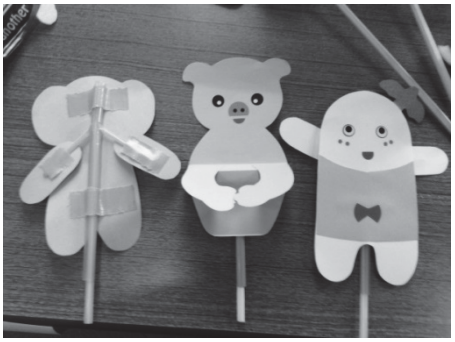
③ 決算報告書

収　入	大同生命厚生事業団助成金	１００，０００円
支　出	通信費	３９２円
	おもちゃを作る素材	５９，１１３円
	修理の道具・器具	３６，０８０円
	文房具	２，６００円
	その他雑貨	１．９５０円
		円
		円
		円
合　　計		１００，１３５円

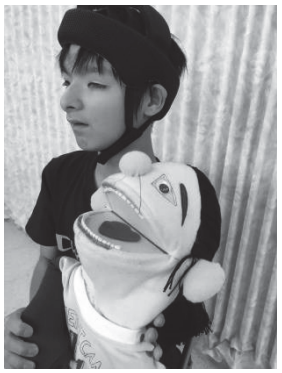
手づくりおもちゃ



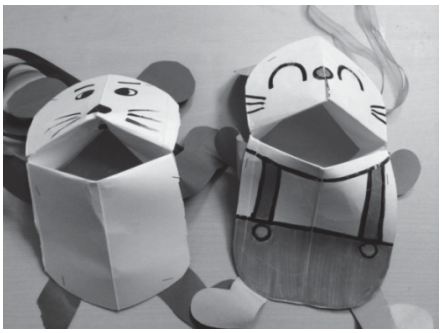
段ボールからリサイクルおもちゃ



ストロー、紙コップから動くおもちゃ



等身大の腹話術人形を作成



牛乳パックからパクパク人形

段ボールで鎧

不織布でパネルシアター

スヌーズレンの鏡

ビール缶からマンカラ

名古屋中村おもちゃ図書館

助成金で購入した修理道具の一部

電池の不備、コードの切断、木製品の破損は修理が可能であった。
ＩＣチップ等微細な部品の交換はできず、また、おもちゃメーカーに部品の保存はないため、部品を作るところからしなければならなかった。

おもちゃ図書館利用の家族以外からも、修理の依頼があった。

おもちゃの図書館全国連絡会、おもちゃ病院連絡会とも連携をとり、物を大切にする心を育むため活動内容を充実させていきたいと考えている。